

手島圭三郎 絵本原画展

～いのちつながるバトンリレー～



てしま けいさぶろう

手島 圭三郎 氏

北海道出身。日本版画協会会員。

「しまふくろうのみずうみ」で日本絵本賞受賞。

「カムイチカプ」で厚生省児童福祉文化奨励賞受賞。

「きたきつねのゆめ」でイタリア・ボローニャ

国際児童図書館グラフィック賞受賞・

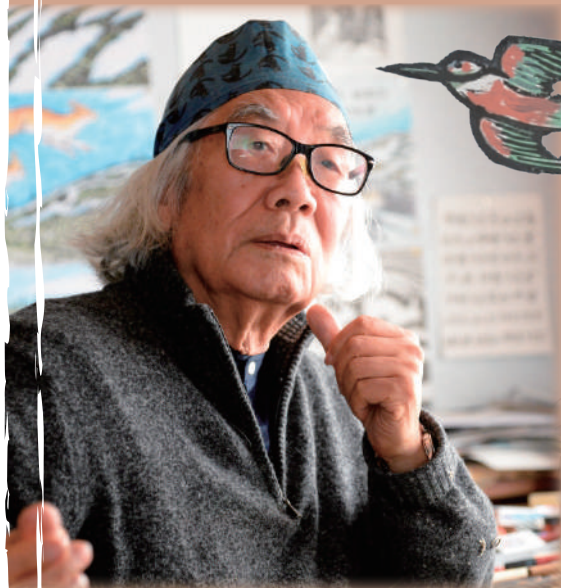
’87ニューヨークタイムズ選世界の絵本ベストテン。

「おおはくちょうのそら」で

’88ニューヨークタイムズ選世界の絵本ベストテン。

平成29年北海道功労賞。

平成30年度北海道地域文化功労賞。



手島氏の作品は木版画の持つあたたかさと緻密かつ力強い作風により、厳しい自然の中で命をつないでいく動物たちの美しさが表現され、見る人の心を動かし続けてきました。本展では、「親子の絆」「命から命の伝承」をテーマに3作品を公開します。

『きたきつねのゆめ』

冬の寒さのなか、きたきつねは獲物を求めて歩き続けます。

ゆきうさぎを追いかけて

たどり着いたのは、

不思議な森の入り口でした。…



『とびだせにひきのこぐま』

春を迎え、くまのこどもが

生まれて初めて冬ごもりの穴から

出てきます。はじめてのものばかりの

外の世界にくまのこどもたちは

おおはしゃぎです。…



展示作品

『すだつきたのかわせみ』

かわせみの夫婦から3羽のひなが生まれ、すくすくと成長していきます。しかし、3羽が飛ぶ練習をしていた時、たかに襲われてしまい…

